

ASEAN環境技術移転フォーラム in 三重に出席

平成 29 年 2 月 18 日(土)

～ASEANの国々へ環境技術移転についてアピール～

於：四日市都ホテル

2月18日(土)四日市都ホテルに於いて、「ASEAN環境技術移転フォーラム in 三重」が三重県の主催で開催され、三重県商工会議所連合会 岡本直之会長(津商工会議所会頭)が来賓として出席しました。

フォーラムには約120名が参加し、来賓挨拶で岡本会長は「急速な経済発展に伴い産業面や生活面で様々な環境問題が顕在化し、対応が求められている。本フォーラムを契機として国、JICA、ICETTをはじめ県内中小企業とASEAN諸国との環境協力が一層、充実・強化されることを期待します」と述べました。



▲ 挨拶をする岡本会長

プレゼンテーションではインドネシア、タイ、ベトナムの担当者からそれぞれの国における生活排水や工場排水、廃棄物管理など環境保全の現状や問題点が提起され、日本からは環境保全技術の移転による地球環境の保全や環境ビジネスの支援策が紹介され、引き続き行われたパネルディスカッションでも討議されました。

また、その後開催された懇談会では忍者ショーが披露されるなど、地域色溢れる文化交流もあり和やかなうちに進行し、種橋潤治副会長(四日市商工会議所会頭)の中締めの挨拶を持って本フォーラムを終了しました。